株式等の状況

大株主一覧

(2025年3月31日現在)

氏名または名称	住所	所有株式数	発行済株式（自己株式を除く。）の総数に対する所有株式数の割合
大光従業員持株会	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6	320 千株	3.35 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	東京都港区赤坂一丁目8番1号赤坂インターシティAIR	272	2.85
SBI地銀ホールディングス株式会社	東京都港区泉ガーデンタワー19階	268	2.81
株式会社第四北越銀行	新潟県新潟市中央区東堀前通七番町1071番地1	224	2.35
鈴木 高幸	東京都北区	163	1.71
株式会社東和銀行	群馬県前橋市本町二丁目12番6号	148	1.55
株式会社大東銀行	福島県郡山市中町19番1号	142	1.49
セコム上信越株式会社	新潟県新潟市中央区新光町1番地10	126	1.32
株式会社トマト銀行	岡山県岡山市北区番町二丁目3番4号	118	1.24
株式会社長野銀行	長野県松本市渚二丁目9番38号	113	1.19
計		1,896	19.90

(注) 上記の他、株式会社大光銀行名義の自己株式141千株（発行済株式総数に対する所有株式の割合1.46%）があります。

所有者別状況

(2025年3月31日現在)

区分	株式の状況（1単元の株式数100株）								単元未満株式の状況
	政府及び地方公共団体	金融機関	金融商品取引業者	その他の法人	外国法人等		個人その他	計	
					個人以外	個人			
株主数	— 人	20	29	717	56	6	3,951	4,779	—
所有株式数	— 単元	17,653	4,189	35,436	6,229	19	32,863	96,389	32,500 株
割合	— %	18.31	4.34	36.76	6.46	0.01	34.09	100	—

(注) 自己株式141,379株は、「個人その他」に1,413単元、「単元未満株式の状況」に79株含まれております。

資本金の推移

(単位 百万円)

年月日	資本金
1964年 10月 1日	450
1966年 10月 1日	675
1969年 10月 1日	1,080
1971年 4月 1日	1,670
1974年 4月 1日	2,700
2000年 11月 22日	10,000
2025年 3月 31日	10,000

配当政策

当行は、銀行の公共的使命を念頭に置き経営基盤強化に向けた内部留保の充実を考慮しつつ、株主に対する配当を基本とした利益還元を通して資本効率の向上を図ることを基本方針としており、1株につき50円の年間配当を下限とし、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じて弾力的に株主への利益還元を努めることとしております。

当行は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うこととしており、これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当については定時株主総会、中間配当については取締役会であります。

当事業年度の配当につきましては、上記方針に基づき、年間1株当たり65円00銭の配当（うち中間配当30円00銭）を実施することを決定しました。

この結果、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向は24.81%となりました。

内部留保資金につきましては、厳しい収益環境のなかではありますが、経営環境の変化に対応すべく収益力、経営基盤強化に有効投資してまいりたいと考えております。

当行は、取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。

なお、当事業年度に係る剰余金の配当は以下のとおりであります。

決議年月日	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額
2024年11月8日 取締役会決議	285	30円00銭
2025年6月24日 定時株主総会決議	333	35円00銭